



ESD 岡山アワード 2026

募集要項

気候変動の緩和や適応、生物多様性の保全、貧困削減など直面する様々な課題を解決し、現在および将来の世代が安心して暮らせる社会を実現するために、価値観や思考、行動を変革するための学びや実践を促進する「持続可能な開発のための教育(ESD)」が世界各地で推進されています。2015年9月には、国連総会において「我々の世界を変革する:持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。2030年までの国際目標「持続可能な開発目標(SDGs)」達成に向けて、教育は重要な鍵を握っています。2020年1月からはESDの新しい枠組み「ESD for 2030」が始まっており、持続可能な社会づくりのために、ESDの更なる推進が期待されています。

岡山地域では「国連ESDの10年」の開始に合わせ、2005年に「岡山ESD推進協議会」を設立するとともに、「岡山ESDプロジェクト」をスタートし、様々な機関や団体が連携・協働しながらESDを推進しています。2014年には岡山市において「ESDに関するユネスコ世界会議」のステークホルダー会合及び「第9回グローバルRCE(ESDに関する地域拠点)会議」を含む関連会議が開催されました。最近では2025年、RCEグローバルネットワークと岡山ESD推進協議会の20周年を記念した「第14回グローバルRCE会議」が開催されました。

「ESD岡山アワード」は2015年の創設以来、岡山市と国内外においてESDの推進に貢献してきた団体等で構成される「ESD岡山アワード運営委員会」との共催により毎年実施しています。国内外におけるESDの優良事例を顕彰することで、ESDの事業を実施する団体の活動充実への一助とするとともに、ESDの普及に貢献し、ひいてはSDGsの達成にも寄与することを目的としています。

1. 応募について

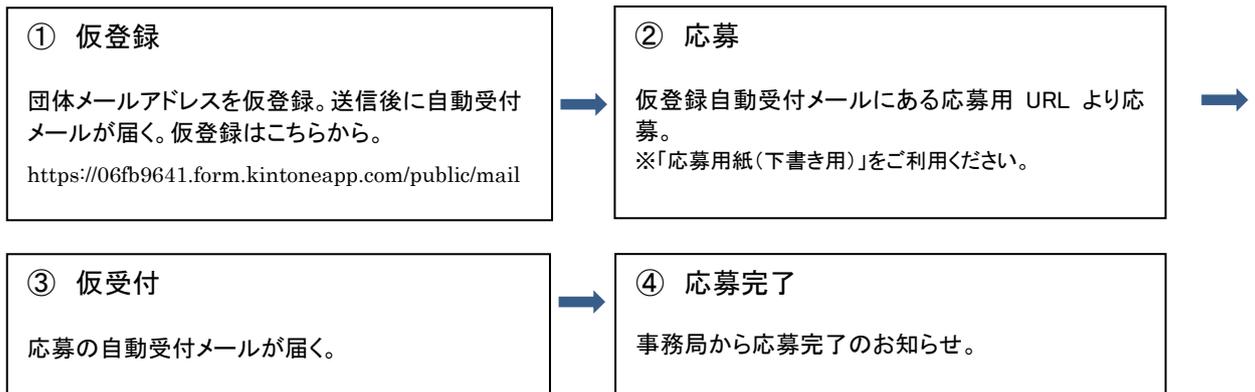
1) 応募締切

2026年5月14日(木)17:00(日本時間)

(※応募締切日時を過ぎると応募の受付はできません。)

2) 提出方法

岡山市ウェブサイト等より「募集要項」「応募用紙(下書き用)」を確認の上、また、提出希望の資料・写真を準備し、オンラインで応募してください。



募集要項 → 3、4 ページをご覧ください。

2. 主催

ESD 岡山アワード運営委員会※及び岡山市

※ 構成組織は以下の通り。

- ・ 国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)
- ・ ユネスコ・バンコク事務所
- ・ 公益財団法人 ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)
- ・ NPO 法人持続可能な開発のための教育推進会議(ESD-J)
- ・ 公益財団法人 五井平和財団
- ・ 岡山 ESD 推進協議会

3. お問い合わせ先

ESD 岡山アワード運営委員会事務局(岡山市市民協働局市民協働部 SDGs・ESD 推進課内)

住所: 〒700-8544 岡山市北区大供 1-1-1

Tel: 086-803-1351 Fax: 086-803-1777

Email: esdokayamaaward@city.okayama.jp (担当: 熊野・蛭田)

※応募用紙は郵便やメールでは受け付けません。

募集要項

◆ 応募資格

国内外の団体が2026年4月時点で3年以上継続して実施しているESD事業
(活動実績や成果があるものに限りです。)

※ 1団体につき1応募に限ります。

※ 過去に本賞を受賞した事業は応募することができません。ただし、過去に受賞した事業を実施する団体が、他事業を応募することは可能です。

◆ 受賞数

1～2件

◆ 賞金

各事業実施団体へ3千ドル相当(日本円)

※ 万以下の端数は切り捨て

※ ESDの事業を拡充するために活用すること。

◆ 審査基準

地域コミュニティにおけるESDの事業のうち世界のモデルとなり、ESDの普及に貢献することが期待される優良事例を顕彰します。

ESDに関する有識者等を審査員とし、以下の基準に基づいて審査します。

| | |
|----------|--|
| ビジョン | 持続可能な社会の実現に向けた地域コミュニティの課題、事業の目的・目標を明確にしているか。 |
| 協働 | 多様なステークホルダー(人や団体)が協働する仕組みができているか。 |
| 統合 | 環境、経済、社会の側面を統合的に組み入れているか。 |
| 革新性 | ESD事業の推進にあたって革新的なアプローチや手法を用いているか。 |
| 実施状況 | 応募段階で取組実績があり、客観的な事業評価があるか。 |
| エンパワーメント | 持続可能な社会づくりに向けて、課題解決に向けた学び合いや実践を促す教育が行われ、個人の価値観・態度・行動の変容や地域力の向上につながっているか。 |
| 発展性 | 事業が今後も発展する見込みがあり、他の地域コミュニティにも波及することが期待できるか。 |

◆ 選考プロセス

応募 締切日時： 2026 年 5 月 14 日(木)17:00(日本時間)

↓

事務局書類選考

↓

予備審査

↓

最終審査

↓

受賞事業決定

受賞事業の実施団体に通知するとともに HP で公表します。

- ※ 予備審査で受賞候補事業を決定します。受賞候補事業の中から、審査員による最終選考で受賞事業を決定します。
- ※ 審査結果に対するお問い合わせにはお答えできませんので予めご了承ください。

◆ 受賞式

受賞事業の実施団体から1名を岡山市に招待します。招待者は受賞式(2026 年 11 月 14 日(土))に出席し、受賞事業のプレゼンテーションを行うとともに、岡山地域の活動団体等と交流をしていただきます。

◆ 応募資料

ウェブ上で「ESD 岡山アワード応募フォーム」を提出してください。

- ※ 必須事項の記入がないと応募できません。
- ※ 「応募用紙(下書き用)」とウェブ上の「ESD 岡山アワード応募フォーム」の情報は以下の URL または右の二次元バーコードからダウンロードできます。
<https://www.city.okayama.jp/kurashi/0000070650.html>



| チェック | ウェブ上の「ESD 岡山アワード応募フォーム」 |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 【必須】 | <p>① 記入欄1、2、3</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 日本語または英語で記入すること(団体・事業名も含む)。 ※ 各項目の最大文字数を超えての記入はできません。 ※ すべての項目に質問に沿った内容を記入すること。 ※ 申請書の各質問には、必ず文章で審査に必要なすべての情報を記載してください。説明なしに URL を貼り付けるだけでは、URL の内容は審査の対象となりません。 <p>② 記入欄4 事業紹介用 動画/スライドショー、または代案として写真</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の概要や魅力が伝わる事業紹介用の動画/スライドショー1件(5分以内)のみを作成したうえで、YouTube か Facebook にアップロードし、その URL をご記入ください。 ※ Googleドライブやその他圧縮ファイルの URL は受け付けません。 ・ 動画/スライドショーの作成が難しい場合は代案として写真を準備したうえで、アップロードしてください。 ※ 写真は5枚以上10枚以下。 ※ JPG (JPEG)、TIFF、BMPのみ可。 |
| <input type="checkbox"/> 【任意】 | <p>③ 記入欄5 参考資料</p> <p>応募事業に関連する参考資料をアップロードできます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ※ 資料は一つのファイルに5ページ(A4サイズ片面)以下にまとめて提出ください。超過分は審査の対象外となります。 ※ ワード、PDFのみ可 |